

「ad plus～広告の視点～」では、日本経済新聞に掲載された注目の広告を、その狙いや目的、反響などと紹介しています。

商品・サービス広告事例

シヤトルから北米55都市へ、アクセスの良さが最大の利点

シヤトルは、アメリカ北西部を代表する都市。ボストンをはじめ、ニューヨーク、マイアミ、ロサンゼルス、サンフランシスコなど、北米各地の主要都市へ、シヤトルから直行するフライトが多数あります。また、シヤトルには、日本からの直行フライトが毎日複数あり、北米各地とのアクセスが非常に便利です。

シヤトルは、アメリカ北西部を代表する都市。ボストンをはじめ、ニューヨーク、マイアミ、ロサンゼルス、サンフランシスコなど、北米各地の主要都市へ、シヤトルから直行するフライトが多数あります。また、シヤトルには、日本からの直行フライトが毎日複数あり、北米各地とのアクセスが非常に便利です。

JAL成田⇔シヤトル線、3月31日就航 北米に広がる、55路線のネットワーク

日本航空が同社の北米西海岸路線となる、成田⇔シヤトル線の運航を開始した。同時にシヤトルをハブ空港とする、アラスカ州への新たなコードシェアを拡充し、多くの企業を顧客とするシヤトル、そしてその先の北米へ、快適な旅を実現する。

シヤトルは、アメリカ北西部を代表する都市。ボストンをはじめ、ニューヨーク、マイアミ、ロサンゼルス、サンフランシスコなど、北米各地の主要都市へ、シヤトルから直行するフライトが多数あります。また、シヤトルには、日本からの直行フライトが毎日複数あり、北米各地とのアクセスが非常に便利です。

上：成田⇔シヤトル線の専用機材、ボーイング777-300ER。機内は、115席、電子シートなどの最新の設備を備え、さらに客室には、快適な旅を実現するための様々なサービスを提供しています。

下：シヤトルから北米55都市へ、アクセスの良さが最大の利点。シヤトルには、日本からの直行フライトが毎日複数あり、北米各地とのアクセスが非常に便利です。

日経AR

日経ARアプリをダウンロードすれば、各都市の観光情報や、最新のフライトスケジュールなどが簡単に確認できます。

ハジマル!シヤトル!

美しくたのしいシアトル。豊かな自然と歴史ある都市が、あなたの心を魅了する。

JAL成田-シアトル線 本日開設!

◎成田-シアトル線 運航スケジュール <2019年3月31日～10月26日>

機名	出発時刻	到着時刻	機名	出発時刻	到着時刻
JL068	東京(成田) 18:05	シアトル 11:05*	JAL SKY SUITE 787	JL067	シアトル 14:15
					東京(成田) 16:25(翌日)*
					JAL SKY SUITE 787

2019年3月31日 日経朝刊 全15段・カラー



日本航空は成田⇔シヤトル線就航当日の3月31日、日本経済新聞で告知広告を掲載した。狙いは、新路線就航に加えビジネス客にネットワークの広がりを伝えること。「読者にビジネスパーソンが多い日経をベストの媒体として選んだ」と宣伝部企画媒体グループ上野馨太氏語る。

北米各都市への利便性向上や乗り継ぎの良さなど、同路線就航のメリットを文章でしっかり伝えるため、記事体広告で魅力を訴求。「アラスカ航空とのコードシェアによるネットワークの広がりを、大きめのイラストで表現した(上野氏)。さらに、同社独自のエコノミークラス「新・間隔エコノミー」の紹介や、動画コンテンツに飛ぶ仕掛けも盛り込んだ。一方、純広告には同社国際線のイメージキャラクターを務める俳優の阿部寛さんを起用し、インパクト重視で制作した。

掲載後、「長い間この路線を待っていた」など好意的な反響が相次いだ。需要期である夏本番を前に、予約は好調に推移しているという。

日本航空 宣伝部 企画媒体グループ アシスタントマネジャー 上野 馨太氏